

CX-M 判別モデルプログラム実行専用 エッジコンピューティングマシン

CX-M Edge



様々な生産現場で設備・品質状態を即時に診断します



CX-M Edgeは、CX-Mで作成した判別モデルを開発することなく、即時に診断を実現することができるエッジコンピューティング専用の産業用PCです。これにより、利用者はよりスピーディーなシステム構築が可能になります。

蓄積データを分析・モデル生成



即時状態診断



過去のデータをCX-Mで自動分析
目的に合った判別モデルを生成

【CX-M分析画面】



データ
読込

分析
学習

検証
テスト

モデル生成



【CX-M】



判別モデルをネットワーク経由又は
USBでCX-M Edgeへインストール

CX-M Edgeへ
インストール



装置・PLC

データ
読込



診断
結果



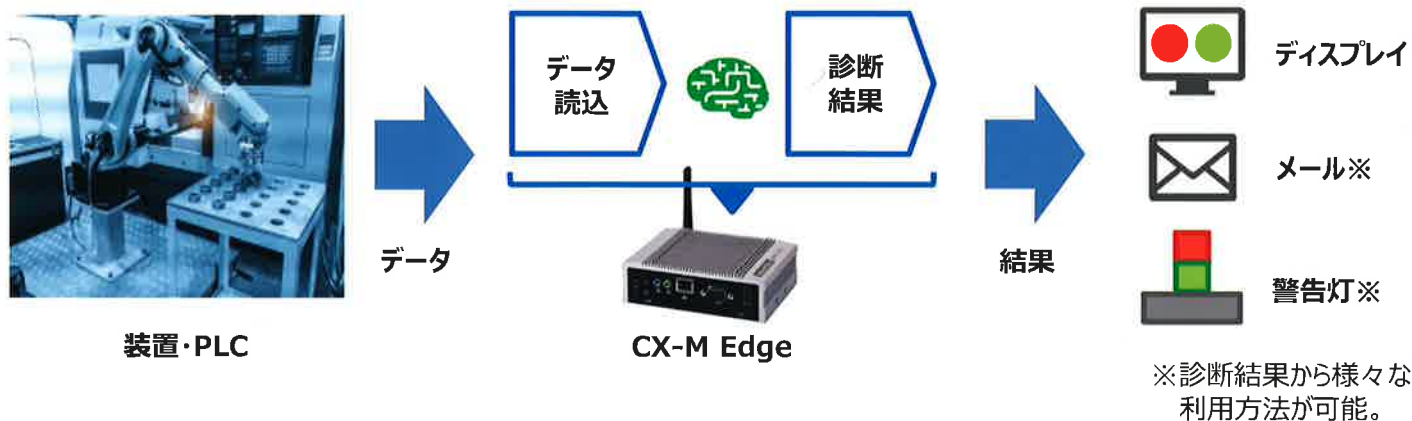
表示



【CX-M Edge】

主な利用方法

装置からのセンシングデータやPLCで得られたデータを「CX-M Edge」に送ることで、CX-Mで作成した判別モデルが即時に状態を診断します。診断結果はカスタマイズすることで様々な利用方法、通知方法が可能です。今まで監視が行えなかった装置でも、装置状態を反映したデータ（センサー・PLC）を取得することで、装置の状態監視をエッジコンピューティングで実現します。

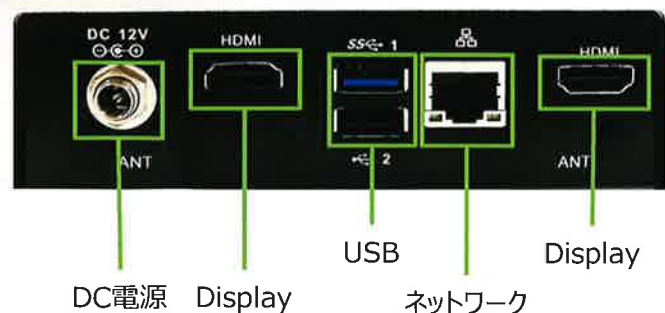


ハードウェア仕様

【前面】



【背面】



【緒元】

項目	製品仕様
筐体サイズ	133.8(幅) x 43.1(高) x 94.2(奥) mm
筐体重量	0.8kg
消費電力	Typical 5.64W, Max. 14.04W
ACアダプタ	AC to DC, DC12V/3A, 36W
CPU	Intel Celeron J1900 2.0GHz
メモリ	8GB
DISK	SSD:32GB
OS	Ubuntu
動作環境	温度0 ~ 40℃
インターフェース	USB2.0 ×2, USB3.0 ×1
	RS-232/422/485 ×1 (BIOS selectable)
	LAN GbE ×2
	HDMI ×2
	Audio LineIN ×1, LineOUT ×1
	Wifi 802.11 a/b/g/n/ac, RTL8821AE, with BT4.0

本紙に記載された会社名、ロゴ、ブランド名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。その他全ての商標および登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。



™ 東京エレクトロン デバイス株式会社

PB BU PB営業本部 画像システム営業部
<https://www.teldevice.co.jp/>

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町1番地4 横浜イーストスクエア
 Tel.045-443-4030 Fax.045-443-4063
 E-mail:ips-contact@teldevice.co.jp